

SC2

あなたの年齢をお知らせください。

歳

SC3

あなたのお住まい(都道府県)をお知らせください。

--- ▼

次へ

0

50

100(%)

SC3_2

あなたのお住まい(市町)をお知らせください。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 ○ 津市 | 16 ○ 東員町 |
| 2 ○ 四日市市 | 17 ○ 菰野町 |
| 3 ○ 伊勢市 | 18 ○ 朝日町 |
| 4 ○ 松阪市 | 19 ○ 川越町 |
| 5 ○ 桑名市 | 20 ○ 多気町 |
| 6 ○ 鈴鹿市 | 21 ○ 明和町 |
| 7 ○ 名張市 | 22 ○ 大台町 |
| 8 ○ 尾鷲市 | 23 ○ 玉城町 |
| 9 ○ 亀山市 | 24 ○ 度会町 |
| 10 ○ 鳥羽市 | 25 ○ 大紀町 |
| 11 ○ 熊野市 | 26 ○ 南伊勢町 |
| 12 ○ いなべ市 | 27 ○ 紀北町 |
| 13 ○ 志摩市 | 28 ○ 御浜町 |
| 14 ○ 伊賀市 | 29 ○ 紀宝町 |
| 15 ○ 木曽岬町 | |

次へ

0

50

100(%)

【アンケート文案】

「A 認知症に関する意識調査アンケート」について

三重県医療保健部長寿介護課です。

高齢化の伸展に伴い、認知症を発症する方が増えています。認知症は誰もがかかりうる脳の病気であり、認知症に関する正しい知識を持ち、理解を深めていただくことが大切です。

第1期三重県認知症施策推進計画策定の参考とするため、認知症に対する皆さんの考え方などについて、アンケートを実施します。

次へ

0

50

100(%)

A1

あなたは「認知症」と「認知症の人」に関して正しく理解していると思いますか。
最もあてはまるものを1つ選んでください。

- 1 ☐ 理解している
- 2 ☐ ある程度は理解している
- 3 ☐ あまり理解できていない
- 4 ☐ 全く理解できていない

次へ

0

50

100(%)

A2

認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。
最も近いものを1つ選んでください。

- 1 ☐ 認知症になっても希望をもって日常生活を過ごすことができる
- 2 ☐ 認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で自立的に生活できる
- 3 ☐ 認知症になっても、周囲のサポートや、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける
- 4 ☐ 認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要となる
- 5 ☐ 認知症になると、暴言・暴力など周りの人に迷惑をかけてしまうので、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる
- 6 ☐ 認知症になると、症状が進行していき、何もわからなくなる、何もできなくなる
- 7 ☐ その他（自由記載: ）
- 8 ☐ わからない

次へ

0 50 100(%)

A3

今までに認知症の人と接したことがありますか。

最も近いものを1つ選んでください。

(注:ご自身が認知症であると言われた場合には、「家族や親戚の中に認知症の人がいる(いた)」を選択してください。)

- 1 ☐ 家族や親戚の中に認知症の人がいる(いた)
- 2 ☐ 近所付き合いの中で、認知症の人と接したことがある
- 3 ☐ 医療・介護の現場で働いている(いた)ため、認知症の人と接したことがある
- 4 ☐ 医療・介護の現場以外の仕事を通じて、認知症の人と接したことがある
- 5 ☐ 街中などで、たまたま認知症の人を見かけたことがある
- 6 ☐ 接したことがない
- 7 ☐ その他(自由記載:)
- 8 ☐ わからない

次へ

0 50 100(%)

A4

認知症の人が困っていたら、迷わず手を貸せますか。
最も近いものを1つ選んでください。

- 1 ☐ そう思う
- 2 ☐ ややそう思う
- 3 ☐ あまりそう思わない
- 4 ☐ 全くそう思わない

次へ

0

50

100(%)

A5

認知症の人と喜びや楽しみを分かち合えますか。
最も近いものを1つ選んでください。

- 1 ☐ そう思う
- 2 ☐ ややそう思う
- 3 ☐ あまりそう思わない
- 4 ☐ 全くそう思わない

次へ

0

50

100(%)

A6

認知症の人と、ちゅうちょなく話せますか。
最も近いものを1つ選んでください。

- 1 ☐ そう思う
- 2 ☐ ややそう思う
- 3 ☐ あまりそう思わない
- 4 ☐ 全くそう思わない

次へ

0

50

100(%)

A7

認知症の人と積極的に関わりたいと思いますか。
最も近いものを1つ選んでください。

- 1 ☐ そう思う
- 2 ☐ ややそう思う
- 3 ☐ あまりそう思わない
- 4 ☐ 全くそう思わない

次へ

0

50

100(%)

A8

2023 年6月、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法(以下、認知症基本法)」が成立し、2024 年12月に国は認知症施策推進基本計画を策定しました。

その計画のなかで「新しい認知症観」が示されました。

あなたは「新しい認知症観」を理解していると思いますか。

最も近いものを1つ選んでください。

※「新しい認知症観」とは、認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になっても、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望をもって自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。

- 1 ☐ 理解している
- 2 ☐ ある程度は理解している
- 3 ☐ あまり理解できていない
- 4 ☐ 全く理解できていない

次へ

0 50 100(%)

A9

あなたは、「地域生活の様々な場面において、認知症の人の意思が尊重され、本人が望む生活が継続できている」と思いますか。

最も近いものを1つ選んでください。

- 1 ☐ そう思う
- 2 ☐ ややそう思う
- 3 ☐ あまりそう思わない
- 4 ☐ 全くそう思わない

次へ

0

50

100(%)

A10

あなたは、「認知症の人が自分らしく暮らせる」と思いますか。
最も近いものを1つ選んでください。

- 1 ☐ そう思う
- 2 ☐ ややそう思う
- 3 ☐ あまりそう思わない
- 4 ☐ 全くそう思わない

次へ

0

50

100(%)

A11

もし、あなたが認知症になったとしたら、どのように暮らしたいと思いますか。

あなたが思う最も近いものを1つ選択してください。

なお、ご自身が認知症の診断を受けている場合は、今後の暮らし方の希望について、最も近いものを1つ選んでください。

- 1 ☐ 自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活していきたい
- 2 ☐ 自分だけで十分出来ないことは家族や周囲のサポートも受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活をしていきたい
- 3 ☐ 医療や介護の専門的なサービスを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい
- 4 ☐ 身の回りのこと全般をサポートしてくれる介護施設に入所して暮らしたい
- 5 ☐ その他（自由記載: ）
- 6 ☐ わからない

次へ

0 50 100(%)

A12

もし、あなたご自身が認知症になったとしたら、どのようなことに不安を感じると思いますか。

特に不安とを感じるものとして、当てはまるものを全て選んでください。

なお、ご自身が認知症の診断を受けている場合は、現在、特に不安に感じていることを選択してください。(いくつでも)

- 1 ☐ 家族や大切な思い出を忘れてしまうのではないか
- 2 ☐ 買い物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなってしまうのではないか
- 3 ☐ 仕事ができなくなるのではないか
- 4 ☐ 病院や診療所で治療しても、症状は改善しないのではないか
- 5 ☐ 家族や、家族以外の周りの人に、負担をかけるのではないか
- 6 ☐ 外出した際に家への帰り道がわからなくなったりするのではないか
- 7 ☐ 差別や偏見を受けるのではないか
- 8 ☐ その他(自由記載:)
- 9 ☐ 特にない
- 10 ☐ わからない

次へ

0 50 100(%)

A13

もし、あなたのご家族が認知症になったとしたら、あなたはどのようなことに不安を感じますか。

なお、現在、ご家族に認知症の人がいる場合は、特に不安に感じていることを選んでください。(いくつでも)

- 1 ☐ 家族や大切な思い出を忘れてしまうのではないかな
- 2 ☐ 買い物や料理、車の運転など、これまでできていたことができなくなってしまうのではないかな
- 3 ☐ 仕事ができなくなるのではないかな
- 4 ☐ 病院や診療所で治療しても、症状は改善しないのではないかな
- 5 ☐ 家族や、家族以外の周りの人に、負担をかけるのではないかな
- 6 ☐ 外出した際に家への帰り道がわからなくなったりするのではないかな
- 7 ☐ 差別や偏見を受けるのではないかな
- 8 ☐ その他(自由記載:)
- 9 ☐ 特にないな
- 10 ☐ わからないな

次へ

0 50 100(%)

A14

社会として、最も重点を置くべき認知症施策について、重要だと思うものを選んでください。(いくつでも)

- 1 ☐ 予防への取組
- 2 ☐ 早期発見への取組
- 3 ☐ 医療機関の整備
- 4 ☐ 医療機関と介護との連携の強化
- 5 ☐ 治療方法の開発
- 6 ☐ 施設やサービスの整備・充実
- 7 ☐ 介護職員への教育・研修
- 8 ☐ 正しい理解の普及
- 9 ☐ 相談支援体制の充実
- 10 ☐ 地域で支える取組
- 11 ☐ 若年性認知症患者への支援
- 12 ☐ その他(自由記載:)
- 13 ☐ わからない

次へ

0

50

100(%)

続いて「B エシカル消費の認知度に関するアンケート」について

B1

「エシカル消費」という言葉の意味を知っていますか。
最も当てはまるものを1つ選択してください。

- 1 ☐ 知っている
- 2 ☐ ある程度知っている
- 3 ☐ 聞いたことはあるが意味は知らない
- 4 ☐ 聞いたことがなく意味も知らない

※エシカル消費について詳しくはこちら

<https://www.shouhi.pref.mie.lg.jp/ethical/index.html>

※「聞いたことがなく意味も知らない」を選ばれた方は回答終了です。ご協力ありがとうございました。

次へ

0 50 100(%)

B2

エシカル消費とは、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことですが、エシカル消費という言葉をごどのように知りましたか。

(いくつでも)

- 1 ☐ SNS
- 2 ☐ インターネット
- 3 ☐ テレビ・ラジオ
- 4 ☐ 新聞・本・雑誌
- 5 ☐ 学校の授業
- 6 ☐ 講演・講話
- 7 ☐ 店頭の商品・サービス
- 8 ☐ その他(自由記載:)

次へ

0

50

100(%)

B3

エシカル消費の具体的な行動例をいくつ知っていますか。
最も当てはまるものを1つ選択してください。

- 1 ☐ 1つも知らない
- 2 ☐ 1～2つ知っている
- 3 ☐ 3～4つ知っている
- 4 ☐ 5つ以上知っている

次へ

0

50

100(%)

B4

エシカル消費につながる行動をどの程度実践していますか。
最も当てはまるものを1つ選択してください。

- 1 ☐ よくしている
- 2 ☐ 時々している
- 3 ☐ あまりしていない
- 4 ☐ 全くしていない

次へ

0

50

100(%)

B5

エシカル消費につながる行動の普及促進にあたり、課題と覚じることは何ですか。
(いくつでも)

- 1 ☐ 「エシカル消費」という言葉の認知度が低い
- 2 ☐ 自らの行動が、人・社会・環境・地域のためになっているのか分からない
- 3 ☐ エシカル消費の具体例の実践が難しい
- 4 ☐ エシカル消費に興味がない
- 5 ☐ その他(自由記載:)

送信

0 50 100(%)



相談窓口

成年年齢の
引下げ

クーリ
ング・
オフ

消費生活基
礎知識

エシカル消費

エシカル消費ってなに？

～買い物で世界を変えよう～



世代別消費者ト
ラブル

エシカル消費って何？

「エシカル」とは「倫理的な、道徳的な」という意味の言葉です。 **より良い社会に向けて、地域の活性化や雇用等を含む人や社会・環境に配慮した消費行動のことをいいます。**

ある企業の製品やサービスを購入することは、その企業を応援し、活動や製品開発などに投資するということでもあります。つまり、人や社会・環境に配慮した製品を購入したり、悪影響のある商品を買わないといった消費行動をとることで、倫理的な企業を応援す



その他のサイト



ることができ、豊かで持続可能な未来をつくることにつながります。このように、**自分の消費行動が与える影響をしっかりと考えること**が、エシカル消費の第一歩です！



なんでエシカル消費が必要なの？

産業や科学技術などの発展により、モノがあふれ、私たちの社会や生活はより豊かになっています。その一方で、こうした豊かさの背景には、気候変動に伴う地球温暖化や海洋汚染、生態系の破壊、森林資源・水資源・エネルギー資源の枯渇、貧困、地域格差の拡大などの大きな社会的課題があります。豊かで持続可能な未来をつくるためには、**これらの社会的課題に向き合いながら開発を行っている企業や課題解決に取り組んでいる事業者を、私たち一人ひとりの消費行動で応援していく**必要があります。





SDGsポスター（出展：国際
連合広報センターホームペー
ジ）



エシカル消費は、持続可能な開発目標（SDGs）の17のゴールのうち、特にゴール12「つくる責任、つかう責任」に関連する取組です。

具体例

人や社会への配慮

障がいがある人の支援につながる商品を選ぶ

フェアトレード認証商品（※）や売上金の一部が寄付につながる商品を選ぶ

（※）開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に取引

生物多様性への配慮

環境への配慮

エコ商品を選ぶ

レジ袋の代わりにマイバッグを使う

食品ロスを減らす

地域への配慮

認証ラベルのある商品を選ぶ

F S C 森林認証：適切に管理された森林資源を使用した商品（紙製品など）
M S C 認証：海洋の自然環境や水産資源を守って獲られる水産物（シーフード）
R S P O 認証：環境への影響に配慮した持続可能なパーム油使用の商品（洗剤など）
※認証機関は一例です。

地産地消（※）

被災地の産品を選ぶ

（※）地域の産品を買うことで、地域経済の活性化や輸送エネルギーを削減できる

エシカル消費チラシ[PDF:5.6MB]

ダウンロード

東教授インタビュー[PDF:361KB]

ダウンロード

エシカル消費の普及啓発に向けた取組事例

三重県

消費生活センターでは、関係機関・団体と連携し、エシカル消費の啓発を実施しています。

- ・「三重大学祭」への出展
- ・三重大学との協創によるエシカル消費啓発画の展示
- ・「消費者のつどい」への出展（四日

市市・四日市消費者協会）

- ・「商品・くらしの交流会」への出展
（生活協同組合コープみえ）
- ・「おやこで体験かしこいお金のつか
いかた」（みえこどもの城）

環境生活部資源循環推進課では、食品ロス削減と生活困窮者支援のため、企業等の団体から無償で提供される食品について、提供者（企業等）と受取者（フードバンク活動団体等）とのマッチングをウェブ上で行う、三重県食品提供システム「みえ～る」を運用しています。顔の見える範囲で食品が授受され、地産地消にもつながっています。また、食品ロス削減のため「おいしい食べきり」全国共同キャンペーンとして、卓上ポップを県庁食堂、飲食店等に設置して啓発を実施しています。



その他

県内市町や全国のエシカル消費に関する取組については、こちらの消費者庁エシカル消費特設サイト「みんなのエシカル消費」をご覧ください。

みんなのエシカル消費へ

[このページのTOPへ↑](#)

三重県消費生活センター

〒514-0004 三重県津市栄町1丁目954番地 三重県栄町庁舎3階
電話番号（事務局）：[059-224-2400](tel:059-224-2400)
法人番号5000020240001

各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。 Copyright © 2021 Mie Prefecture, All rights reserved.